

新型インフルエンザ対応支援システムの 共同研究を始めます



1.新フル対応支援システムの共同研究とは

新型インフルエンザ対策支援システムの共同研究をはじめます。

イノベーション“さが”プロジェクトによる共同研究

佐賀県と（株）パスコで共同研究を開始 9月を目途に試行し課題を抽出



新型インフルエンザの発生に備えるために

県民が安心して行動できる情報提供

県の業務が継続できる体制の確保



Keyword
1

あわてない

Keyword
2

集まらない

Keyword
3

がんばらない

仕組みづくりをシステム化

2. システム全体のイメージ

新型インフルエンザ対策支援システムの
共同研究をはじめます。

新型インフルエンザ対応支援システム

必要な情報を集めて・整理して・提供する

県民が携帯電話やPC
を使っていつでも情報
収集ができるシステム

県民相談受付システム
(発熱コールセンターのシステム化)

情報収集・提供システム
(感染情報・医療体制等の情報提供)

県職員勤務体制システム

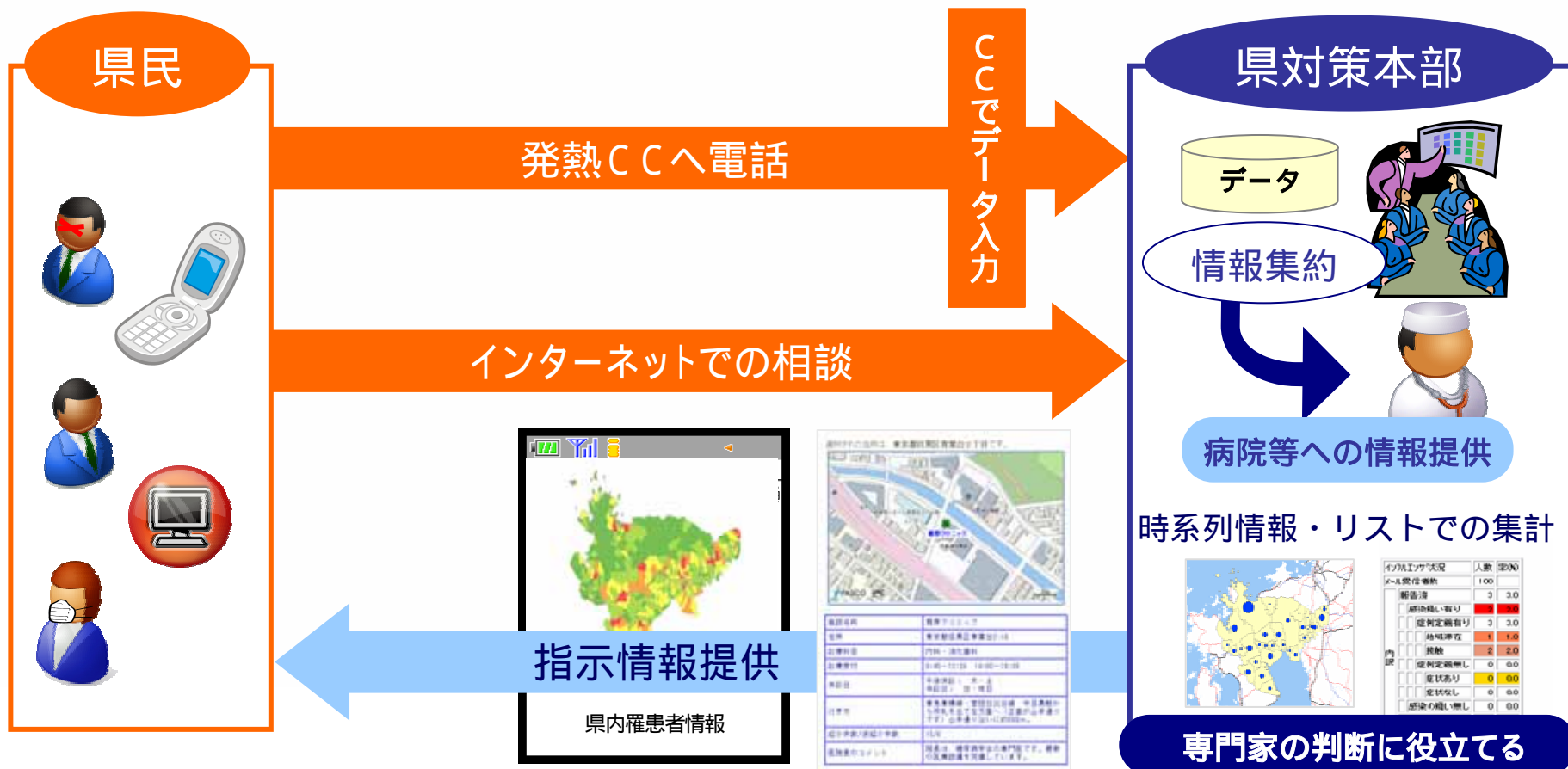
- ・ 流行時における、職員・家族の罹患状況の把握
- ・ 継続が必要な業務への勤務指示

2. システム全体のイメージ 想定イメージ

新型インフルエンザ対策支援システムの共同研究をはじめます。

県民相談受付システム

インターネット版発熱コールセンターを構築し、県民への情報提供を行います。
県民からの発熱コールセンターへの問い合わせに対して、情報の一元化を目指します。

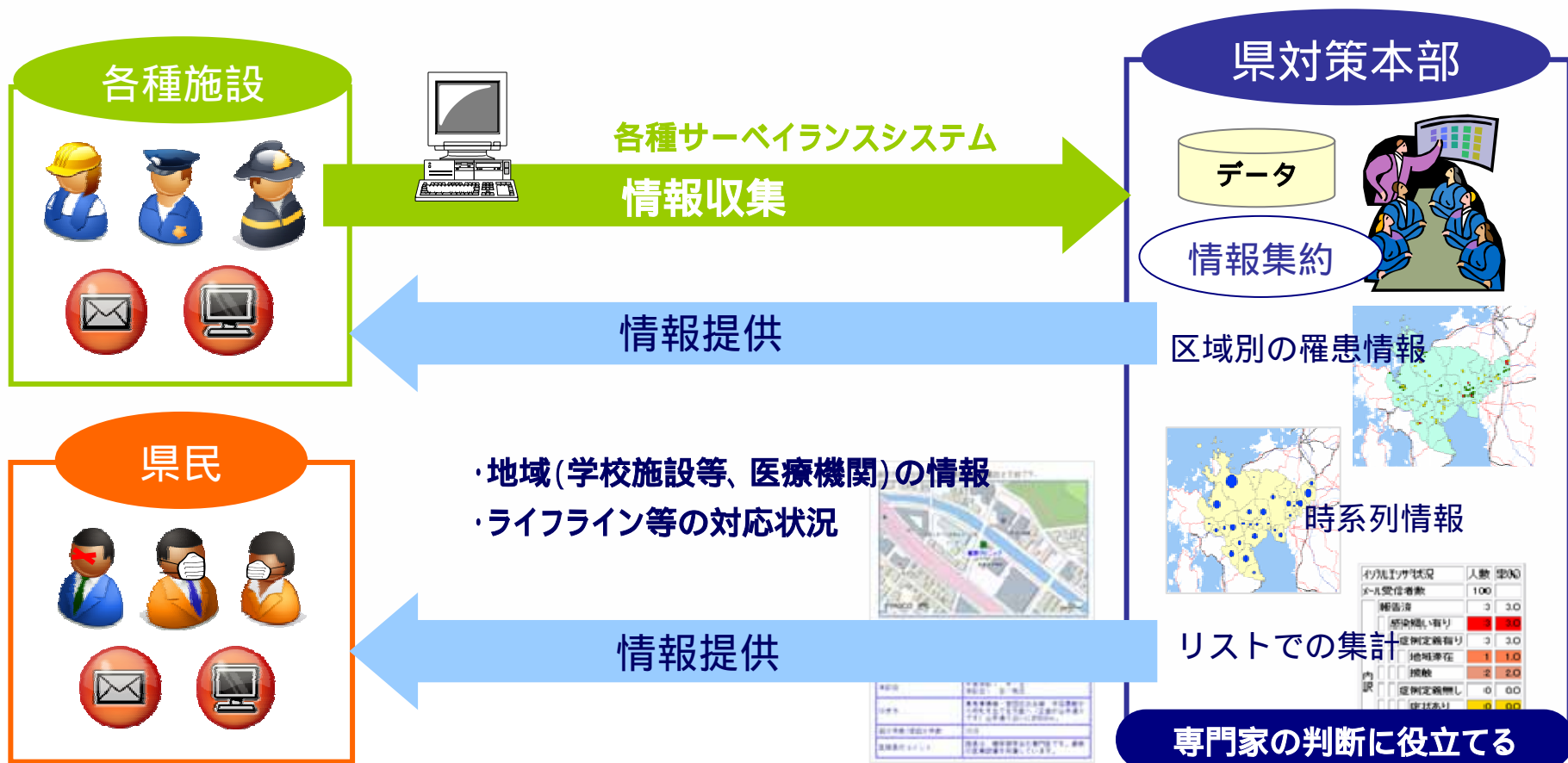


2. システム全体のイメージ 想定イメージ

新型インフルエンザ対策支援システムの共同研究をはじめます。

情報収集・提供システム

県民が求める情報を提供するために、情報を収集するためのシステム
それを県民に通知するためのシステムを構築します。



適切で迅速な情報提供を行い、
感染拡大防止に努めます。

